

●災害発生前に日頃から確認しておくことはありますか？  
総合防災マップなどで、お住まいの地域の災害リスクや避難場所までの経路を確認しておくことが大切です。避難とは「難」を



●防災情報はどうのように取得すればよいですか？  
防災情報は自ら取得することが大切です。本市が発信する防災情報は防災行政無線や鳥取市防災ラジオ、FM鳥取、ケーブルテレビ、本市公式ウェブサイトでお知らせするほか、お持ちのスマートフォンに情報が届く鳥取市防災アプリやあんしんトリピーメールなど、複数の情報媒体を使用して提供しています。本市が発信する情報を入力する手段を整えておき、いざというときに防災情報を確認できるようにしましょう。

●災害時にはどこに避難すればいいですか？  
本市では災害時の避難場所として、「指定緊急避難場所」および「指定避難所」を指定しています。災害の種類、規模、状況などにより施設の安全性や被災の程度が異なることから、避難場所を開設する場合によっては、避難施設や周辺の被害状況等の安全性に留意し、開設の可否を判断します。なお開設情報については前述の媒体を用いてお知らせしますので、ご確認のうえ、災害の状況に合わせて早めに安全な場所に避難してください。

「避」けることです。災害発生時に自宅などでの安全確保が可能な人は、避難場所へ避難する必要はなく、自宅などに留まり屋内安全確保（在宅避難）をすることも選択肢のひとつです。また、市が開設した避難場所だけではなく、安全な場所にある親戚や知人宅、ホテルなどへの避難も検討するなど、事前に家族で話し合い、避難場所を確認しましょう。



鳥取市コールセンター  
0857-22-8111  
0857-32-2170  
0857-21-6100

●防災行政無線の放送内容が聞き取りづらかったのですが、内容を確認する方法はありますか？  
鳥取市防災アプリや鳥取市防災ラジオ、本市公式ウェブサイト、放送内容確認ダイヤル（2ページに記載）で確認することができますので、ご利用ください。

●いざというときに備えて何を準備しておけばいいですか？  
非常食、飲料水、医薬品、貴重品などを非常持ち出し品として準備しましょう。防災リュックにできるだけコンパクトにまとめ、すぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。また非常持ち出し品に加え、最低3日分の非常備蓄品（食料品、水、調理器具など）と感染症対策用品（マスク、体温計、手指消毒液など）を用意しておきましょう。



毎月のとっとり市報に掲載しています。



災害に強い地域を考える集い

災害を受けて、住民の間では「同様の災害や1月に発生した能登半島地震のような大災害が発生した際に、いかにして自分や家族たちの身を守っていくか」という意識が高まり、1月に「災害に強い佐治町創り事業実行委員会」が住民主体で立ち上がりました。3月には、実行委員会主催の「災害に強い地域を考える集い」を開催。58人の住民が参加し、災害に対する備えや避難など命を守る行動の重要性を再確認しました。今後も地域の自主防災会と協働して、各集落の防災研修会や被災から1周年の行事の実施を予定しており、引き続き、地域の防災意識の向上に努めていきます。

避難情報と取るべき行動を確認しておきましょう

本市は気象情報などをもとに、災害発生の危険性が高まったと判断した場合は**避難情報**を発令します。避難情報は5段階の警戒レベルのうちレベル3～5で発令しますが、必ずしも順を追って発令されるものではありません。天候の急変などにより、一度に複数段階引き上げられる場合があります。

**警戒レベル1 「早期注意情報」**  
最新の防災気象情報などに留意し、自らの避難行動を確認しましょう。

**警戒レベル2 「大雨・洪水・注意報」**  
災害が発生する可能性があまりありません。子どもや高齢者、避難行動要支援者など避難に時間がかかる人やその家族は、早めに避難してください。

**警戒レベル3 「高齢者等避難」**  
災害が発生する可能性が高い状況です。速やかに危険な場所から全員避難しましょう。本市が開設する洪水浸水想定区域外の避難場所などに早めに避難（水平避難）し、移動が危険な場合は屋内で上階に避難（垂直避難）しましょう。

**警戒レベル4 「避難指示」**  
災害が既に発生しているか、または、災害が発生する可能性が非常に高い状況です。避難場所などへの水平避難にこだわらず、同じ建物や近くの高い建物などの上階や山から離れた部屋へ直ちに移動するなどして、可能な限り身の安全を確保しましょう。

**警戒レベル5 「緊急安全確保」**  
災害が既に発生しているか、または、災害が発生する可能性が非常に高い状況です。避難場所などへの水平避難にこだわらず、同じ建物や近くの高い建物などの上階や山から離れた部屋へ直ちに移動するなどして、可能な限り身の安全を確保しましょう。

警戒レベル	鳥取市が発令する情報	気象庁が発表する情報	状況	住民が取るべき行動
5	緊急安全確保	大雨特別警報	災害が発生または切迫	命の危険、直ちに安全確保！
<b>警戒レベル4 までに全員避難！</b>				
4	避難指示	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	災害発生のおそれが高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報	災害発生のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難
2	—	大雨注意報 洪水注意報	気象状況悪化	避難場所や経路を確認
1	—	早期注意情報 (警報級の可能性)	今後気象状況悪化のおそれ	最新情報を入力し災害に備える

※避難情報の発令前でも、身の危険を感じたら自主的に避難行動を開始しましょう。



発災当時。道路が大きく損壊しています。

令和5年8月に発生した台風第7号により、佐治町では24時間雨量が500ミリを超える豪雨に見舞われ、住宅や道路・橋梁、農地など、さまざまな場所で甚大な被害が発生しました。

佐治町の現在をお伝えします